



令和3年度が始まりました！

別れの春・3月が終わり、出会いの春・4月となりました。一気に降り積もったたくさんの雪に耐えた末に美しく咲いた桜が、子どもたちの進級を祝ってくれました。

学校では、4月7日（水）に新任式・始業式、翌8日（木）に入学式を無事に行うことができました。30名の新1年生を迎え、合計174名の児童と、24名の教職員で令和3年度が始まりました。

今、学校には子どもたちの元気な声が響いています。コロナ禍ということで、「新しい生活様式」での教育活動となりますが、子どもが学校で活動できることに感謝の気持ちでいっぱいです。

学校では、安全・安心を第一に、「学校でしかできない学び」に工夫して取り組んでまいります。1年間、どうぞよろしくお願いいたします。ご意見などがございましたら、いつでも校長室にお越しく下さい。お待ちしております。



ピカピカの1年生30名と保護者の皆様

「一人ひとりが輝く学校」※能生小学校の合い言葉

以下は、始業式と入学式での校長の話です。(入学式では、時間短縮のため、保護者の皆様と来賓の皆様には、控室でお祝いとお礼の言葉を述べさせていただきました)

【始業式 校長の話】

能生小学校の合い言葉は、「一人ひとりが輝く学校」です。「一人ひとりが輝く」とは、どういうことだと思いますか。私は、一人ひとりのよいところがもっとよくなる、得意なところがもっと得意になることだと思っています。

でも、実は、それだけではダメなんです。「一人ひとりが輝く」には、友だちのよいところや得意なところを「うん、うん」「そうだね!」と認めたり、わかってくれたりする仲間が必要です。

さあ、今日は令和3年度の始まりです。皆さん、進級おめでとうございませう。自分が輝き、友だちも輝かせることができる1年間にしてください。

【入学式校長の「お祝いの言葉」】

たった今、皆さんは、先生から名前を呼ばれて元気に返事をしました。これは、素晴らしいことです。100点満点です。今から、皆さんは、能生小学校の1年生です。

ところで、実は私も能生小学校の1年生なんです。能生小学校に来たばかりで、能生小学校のことがよくわからないのです。そこで皆さん、私と競争しませんか。どちらがたくさん、能生小学校のよいところを見付けられるかです。

あっ、今、私は能生小学校のよいところを見付けました。能生小学校の1年生の皆さんは、私の目を見て、しっかりと話を聴くことができます。とても立派です。後ろにいる2～6年生の皆さんもそうです。皆さん、能生小学校のよいところを見付けたら、私に教えてくださいね。

さて、皆さん、右を見てください。前に座っている方々は、皆さんがこれから学校で生活していくときに、力になってくださる地域の方々です。また、お会いすることがあると思います。そうしたら、元気にあいさつをしてくださいね。

子ども一人ひとりの個性を大切に、職員一同、力を合わせて日々の教育活動を充実させていきます。

学校がリニューアル？！

水盤の蛇口が変わりました。コロナ禍ということで、市から接触部分が小さい蛇口をいただきました。これは、肘でも回すことができます。また、小さい力で回せますし、水盤の手前から蛇口までの距離が短くなるので、操作しやすくなりました。



【行事の変更】 過日お配りした「学校行事予定表」の5月28日(金)には、「区小中連絡協議会総会(給食後放課)」とありましたが、総会を中止としたので、「通常授業」とします。どうぞよろしくお願いいたします。

令和3年度能生小学校の教育活動（授業編）

COVID-19（新型コロナウイルス）の感染状況を注視しながら、また、国や県、市が定める感染拡大防止対策を守りながら、令和3年度の教育活動を充実させていきます。教育活動全体については、PTA総会時に配付するグランドデザインをご覧ください。近日中に学校のHPにもアップしますので、是非ご覧ください。なお、今号は、授業についてご紹介します。

☆授業第一主義！

学校の中で一番長く過ごす時間、それは授業です。昨年度改訂された学習指導要領に従い、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力・人間性等」（学力の3要素＝身に付けさせたい3つの資質・能力）を授業でバランスよく育成します。

その鍵を握るのは、「心育て」です。授業の中で、差別を許さず、他者理解に努め、「自分は友だちの役に立っている！」（自己有用感）や「自分是可以る！」（自己肯定感）を高めていきます。そして、友だち同士で認め合い、「みんなと考える授業は楽しい！」と全員が感じる授業づくりを行います。

なお、当校の研究テーマは、「分かる授業で居心地のよい学級づくり」です。「分かる授業」と「居心地のよい学級」はどちらが後・先はないと考えています。みんなが「分かる」ためには、「居心地のよい学級」が必要です。自分の考えを言える、みんなが聴いて（受け入れて）くれるという「居心地」がよければ、子どもたちの理解は深まっていきます。

能生小学校は、授業で「確かな学力」と「豊かな心」を育みます。

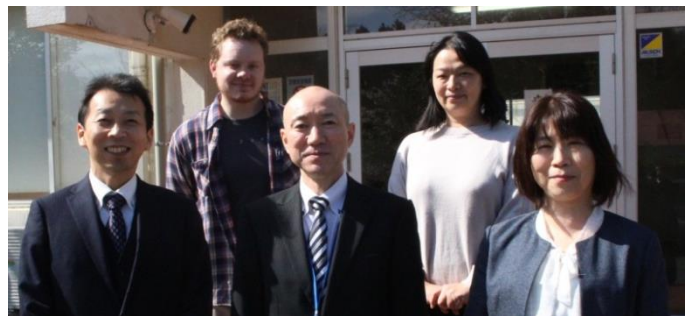


「おかげさま」で安全に登校



地域や保護者の皆様のおかげで、子どもは安全に登校しています。登下校時はもちろん、帰宅後も無事故となるように、繰り返し声がけしてまいります。地域や保護者の皆様もご協力をよろしくお願いいたします。

職員紹介



《転入職員》

氏名	担当等	前任校等
中澤 和仁	校長	上越教育事務所 学校支援第2課
丸山奈穂子	ことばの教室	上越市立春日新田小学校
石井美穂子	2年	糸魚川市立糸魚川小学校
椿松わかな	3年	大学卒業
磯貝 海斗	たんぽぽ2組	大学卒業
吉原 奈々	養護教諭	上越市立牧小学校

よろしくお願いします

